

森川議員（自民議連）

平成 29 年 2 月 23 日
教育長答弁実録
（教育委員会）

（問）グローバルリーダー育成校開校に向けた準備状況について
学校施設やそれと関連する様々な要素について、どのような検討を行っているのか、現在の状況及び今後の見通しを教育長に伺う。

（答）

グローバルリーダー育成校の学校施設につきましては、現在、土木建築局と緊密に連携をしながら、基本設計を進めているところでございます。

その際、教育効果を最大限高めていく観点とともに、これまで議会からいただいた

- ・ 地域との交流が自然と生まれる環境づくり
- ・ 海が見えるなど、設置場所の特性が活かされた空間の配置
- ・ 津波をはじめとする自然災害や犯罪などに対する安全性の確保
- ・ 県産材など木材の積極的な活用
- ・ ランニングコストを含めたトータルコストの適正化

などの御指摘を踏まえ、「世界に誇れる学校」として相応しい施設となるよう、調整を行っているところでございます。

また、学校施設と密接に関係をいたします教育カリキュラムの内容に関しましては、国内外の事例などを参考としながら、いわゆる講義形式の授業だけではなく、

- ・ 他の生徒との対話・討論・協働活動・課題研究
- ・ プレゼンテーション・演劇などの表現活動
- ・ 地域でのフィールドワークや地域課題の解決に向けた活動

などにつきましても、学習集団の規模に応じて、積極的に展開できるよう検討を進めているところでございます。

建設工事費につきましては、設計者選定に係るプロポーザル説明書において、「国の基準面積」の範囲内で必要面積を概算し、その面積に「過去の一般的な建築単価」を乗じて試算したものを示したところでございますが、必要な面積規模について更に精査を行うとともに、近年の物価上昇などを踏まえた実勢単価を改めて調査しているところでございます。

教育委員会といたしましては、グローバルリーダー育成校が目指す教育活

動をより効果的に実践できる学校施設や学習集団の規模について、出来る限り早期にお示しできるよう、引き続き、検討を重ねてまいりたいと考えております。